



2022.1.14



出典 (朝日小学生新聞)

## 国の「借金」が1千兆円こえそう

### 不況やコロナで予算増え続け…

国が銀行や企業などから借りているお金が、3月末に1千兆円をこえる見通しになりました。国は私たち国民や会社から税金を集めていますが、それだけでは、国が使うお金の全てをまかないきれないからです。国がこんなに「借金」を重ねて大丈夫なのでしょうか。

### 税金で足りず国債であなうめ

**ケン** 国が借金をしているって本当？  
**神原謙記者** 本当だよ。国は毎年、いろいろなことにお金を使うために、みんなのお父さんやお母さん、買い物をする人、企業などから、税金を納めてもらっている。それでも国が使う分には足りない。

2021年度、国は143兆円を使う予算（お金の使い道）を決めたけど、集められそうな税金は64兆円。やりくりしても足りない66兆円は借金であなうめするんだ。

**ボン** 国はいったい何にそんなにお金を使うの？  
 —例えば、病気をしても安心して病院で治療を受けられるようにしたり、水害に備えて堤防をつくったり、みんなに勉強を教える学校の先生の給料を負担したり、国を守る自衛隊を強くしたり……。国民の暮らしを守るために、けずれない予算も多いんだ。

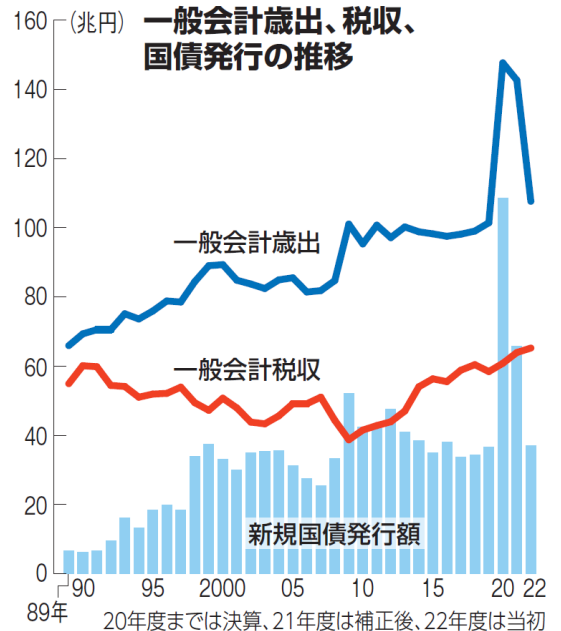
**ジャン** 国はどこからお金を借りてくるの？  
 —政府が「国債」という借金の証文を発行し、それを銀行や企業、個人にわたしてお金を借りてくるんだ。満期10年の国債をわたしたら、国は10年後には利息をつけて借りたお金を相手に返さないといけない。

**ケン** 国の借金ほどのくらいあるの？  
 —新たに作る借金と返済した借金の差を残高というけれど、国債の残高は今年3月末に初めて1千兆円をこえ、1004兆円台になりそうだ。30年前の残高と比べて6倍くらいの大きさだよ。



国の予算をとりまとめる財務省

©朝日新聞社



©朝日新聞社

借金にたよらない努力 必要

**ボン** 国債はいつから発行しているの？

——初めて東京オリンピックをやった翌年の1965年度からだよ。予算のあなうめ目的で、1972億円分を初めて発行したんだ。

**ボン** 今と比べるとだいぶ少ないね。

——そうだね。国債の発行額はだんだん増え、90年代前半からは毎年度10兆～50兆円を発行するようになった。「バブル崩壊」と呼ばれる不景気の時期が始まったことなどから、政府はたくさんのお金を使って道路や橋などをつくる工事をして、景気を良くしようとしたんだ。

**ジャン** 最近では新型コロナウイルスの対策で、政府がたくさんのお金を使っているって聞いたよ。






——特に感染が拡大した2020年度は、国民全員に10万円を配ったり、苦しい中小企業を助けたり、患者を受け入れる病院を応援したりするために、過去最大の108兆円の国債を発行したんだ。おかげで国債の残高はまた増えてしまったんだ。

**ケン** このまま借金を増やし続けて大丈夫なの？

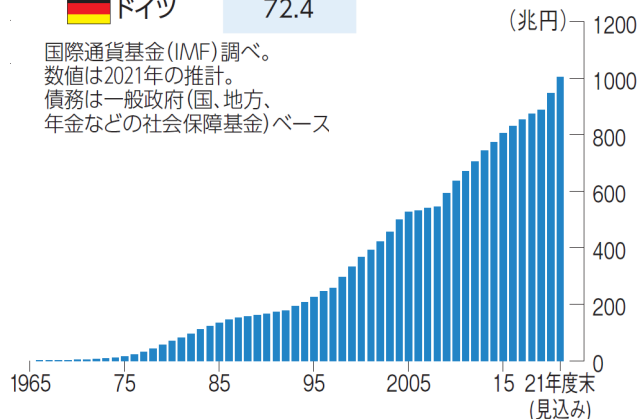
——日本は世界の中でも自立つほど、借金にたよって予算を組む国なんだ。もし何らかの理由で日本の国債の魅力が下がり、買ってもらえなくなれば、国は十分なお金を集められず、必要なサービスや支援を国民や企業に届けられなくなってしまふ。

できるだけ借金をたよらずに毎年の予算をつくる努力が必要だよ。

国内総生産(GDP)比で見た借金の残高は先進國中、日本が突出して悪い

 日本	256.8%
 イタリア	154.7
 米国	133.2
 英国	108.4
 ドイツ	72.4

国債残高は増え続けている



国際通貨基金(IMF)調べ。数値は2021年の推計。債務は一般政府(国、地方、年金などの社会保障基金)ベース

©朝日新聞社

プラス1

36兆円の補正予算成立

今年度の予算の総額が143兆円となったのは、107兆円規模の当初予算に加えて、去年末に総額36兆円の補正予算が成立したためです。去年の秋に就任した岸田文雄首相は、子育て世帯や生活の苦しい世帯に10万円を配ったり、売り上げが落ちた中小企業に支援金を出したりすることで、新型コロナ対策への協力を国民からとりつけようとしてきました。

この財源として新たに22兆円の国債発行が決まり、今年度末に国債残高が1千兆円をこえることになりました。

■解説者

さかきばらけん きしゃ あさひ しんぶん どうきょうほんしゃけいざいぶ  
榊原謙記者 朝日新聞 東京本社経済部



2022.1.14



出典 (朝日小学生新聞)

くに しゃっきん ちようえん  
 国の「借金」が1千兆円こえそう  
 ふ きよう よ さん ふ つづ  
 不況やコロナで予算増え続け…

## 【知識】

予算

年度ごとの収入や、支出の計画のこと。ここでは、国の4月から3月までの一年の計画を指す。

国債

国が借りたお金の証書で、満期に利子をつけて返すことが書かれているもの。

## 【読解】

問 1. なぜ国に、そんなに多くの借金があるのでしょうか？

国民の暮らしを守るためにお金が必要なため。  
 例えば、病気をしても安心して病院で治療を受けられるようにしたり、水害に備えて堤防をつくったり、勉強を教える先生の給料を負担したり、国を守る自衛隊を強くするためにお金を使っている。

問 2. ここ2年ほどでは、どのようなことに国債を使っているのでしょうか？

新型コロナウイルスの対策に多く使っている。国民全員に10万円を配ったり、苦しい中小企業を助けたり、患者を受け入れる病院を応援したりするために、過去最大の108兆円の国債を発行した。

問 3. このまま借金が増え続けると、どのような問題が出てくるのでしょうか？

日本は世界の中でも目立つほど、借金にたよって予算を組む国。  
 もし何らかの理由で日本の国債の魅力が下がり、買ってくれる人がいなくなれば、必要なサービスや支援を国民や企業に届けられなくなってしまう。

## 【思考】

あなたは、国債で借金を拡大している現在の政府の予算の立て方に賛成ですか？反対ですか？  
 600字4段落でまとめましょう。